

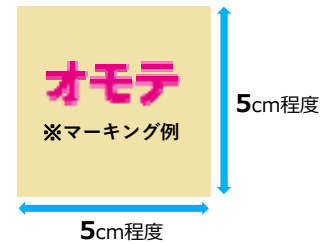
ご提出頂く分析試料の注意点

試料へのマーキングについて

- ・ 仕上塗材、長尺シート、Pタイル、成形板、石膏ボード、ケイカル板、天井材など

試料の表裏を確認する為、蛍光塗料などで試料の表面にマーキングを行ってください。
表裏の確認ができない試料は層別の分析結果において、層構造を正確にお伝えできなくなる可能性がございます。

複数点まとめて梱包の際は、表裏の誤記にご注意ください。



採取する大きさ、量の目安

- ・ 吹付け材、保温材など

大きさのイメージ
ゴルフボール1～2個分
程度の大きさ（体積）

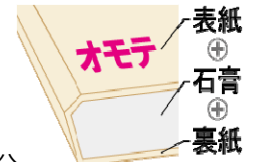


- ・ 石膏ボード

両面の紙材を併せて採取

- ・ 仕上塗材

5 cm角程度または大さじ1～2杯分



※のり（不定形な接着剤）+ 下地調整材+石膏ボードの裏紙なども忘れずに採取してください。

付着物・混入物、目地材などの留意事項

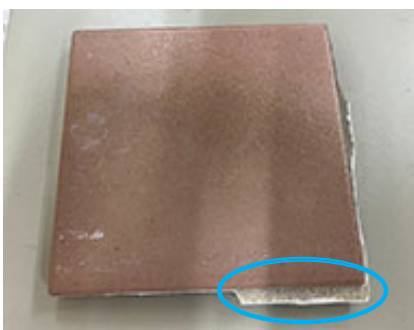
- ① 極少量の付着物・混入物については**分析対象外**といたします。



こちらにつきましては、**試料自体の物量が非常に少なく分析の精度を保証できない**場合がございます。

よって、分析対象とする場合は**一定以上の試料量の確保（約5g）**と「分析依頼書_試料名」へ記載などし、ご指示を頂きますようお願い申し上げます。

- ② **水平方向に付着している少量の目地材**については**分析対象外**といたします。



弊社では、標準仕様として分析試料の深度方向への層別分析を行っております。しかし、水平方向への付着物（特に目地材）につきましては、そもそも**別物となる建材にあたります**ので、同一の試料という扱いから**除外**します。

よって、**目地材の分析が必要な場合は、別試料としてご依頼ください。**

ただし、試料の分離が難しい、試料量の確保が難しい事例（①を参照ください）の場合は分析依頼書の試料名などにご指示頂けますようお願い申し上げます。

※こちら①と同様に十分な試料量（約5g）の確保をお願い申し上げます。

- ③ 境目採取における目地材と成形板は以下の通り対応いたします。



※目地材について指示がない・もしくは十分な試料量が（約5g）確保されていない場合、分析対象外とさせて頂くことがあります。

左画像のように、成形板の境目で採取されている場合、以下の対応といたします。

- ① 成形板については、**試料サイズの大きい方**进行分析いたします。

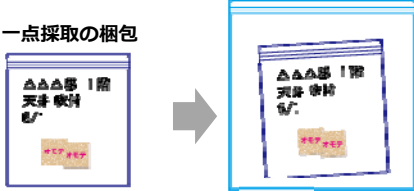
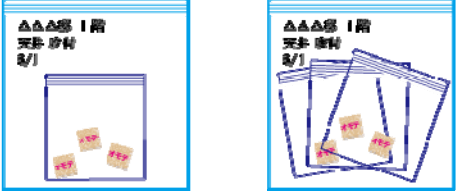
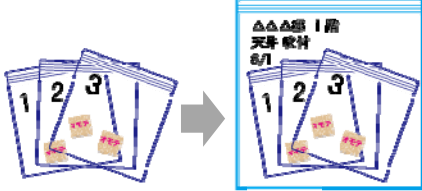
- ② 目地材について分析が必要な場合は、分析依頼書_試料名の欄に

「クロス/目地/石膏ボード」のように指示をお願いいたします。

●試料の梱包方法

別の場所で採取した試料を混在させないでください。採取した試料は厚めのチャック付きの袋に入れ送付ください。
 なお、依頼書の内容と対応するよう、袋の表面に試料No.、採取場所、試料名称、採取日を記載してください。

試料の梱包方法

1 試料採取	 良くない例 (一点採取の梱包の場合) ×二重に梱包がされていない  ×検体の混在 ×マーキング未記載 ×採取情報の未記載	 良い例 (一点採取の梱包の場合) 一点採取の梱包  検体を入れる ○二重に梱包
1 (三点採取の場合) 試料複数点	 良くない例 (三点採取梱包の場合)  ×検体の梱包が分けられていない ×各梱包への番号未掲載	 良い例 (三点採取梱包の場合)  検体を入れる ○二重に梱包

複数点採取試料について (例) 三点採取梱包の場合

【試料について】

厚労省「石綿飛散漏洩徹底マニュアル」に記載されている「同一材料範囲の判断」を行うべく、同一であることが疑いのない試料かどうか受付検査で総合的に判断した上で、分析を実施しています。

 評価できない場合  3種類の仕上塗材の色や粒の大きさが異なり、別試料の可能性が非常に高い。	 評価できる場合  3種類の仕上塗材の色や粒の大きさ、下地調整塗材の有無が同一である。
--	---